



Certificate of Appreciation

お礼状

株式会社クラダシ様

この度は国連 WFP へご寄付をいただき、誠にありがとうございます。

お預かりいたしましたご寄付は、国連 WFP の食料支援活動に大切に活用させていただきます。

国連 WFP は、今後も様々な活動を通じて飢餓と貧困に苦しむ人びとの生命と自立を支えて参ります。

貴社のご支援に対し、ここに深く感謝の意を表します。

2024 年 1 月 31 日

特定非営利活動法人 国際連合世界食糧計画 WFP 協会
会長 安藤 宏基



特定非営利活動法人 国際連合世界食糧計画WFP協会 活動報告レポート



Kuradashi の会員の皆様へ

この度は Kuradashi を通して、国連WFPの学校給食支援に対してご支援を下さり、誠にありがとうございます。

【今回いただいたご寄付】

168,094円 (2024年1月31日)

約5,603人の子どもに1日分の給食を届けることができます。

※ 子ども1人につき、1日およそ30円で、栄養たっぷりの給食を届けることができます。

国連WFPの学校給食支援

国連WFPは、すべての学齢期の子どもたちが学校給食を当たり前食べられる世界を目指しています。学校給食があれば、子どもたちの栄養状態や健康が改善されるだけでなく、出席率や成績向上にもつながります。給食は、家庭が子どもを毎日学校に通わせる強いきっかけになります。

給食の内容はさまざまで、調理された温かい食事であれば、高カロリーの栄養強化ビスケットを配布することもあります。

非常事態の間も、学校給食があれば子どもたちを教室に呼び戻し、必要な栄養を摂取させることができます。給食は彼ら自身の未来、ひいては地域の将来に対する投資なのです。

2022年に国連WFPによる
学校給食支援を受けた子ども
の数

(出典：The State of School Feeding
Worldwide 2022)



©WFP/ Zaw Lin

国連WFP提供の栄養強化ビスケットを楽しむ
ミャンマーの学校の子どもたち

国連WFPとは

国連WFPは、飢餓をゼロにすることを使命に活動する国連唯一の食料支援機関です。120以上の国と地域に拠点をもち、自然災害や紛争の被災者、妊婦や授乳中の母親、栄養不良の子ども、遺児、病人、老人など最も貧しい暮らしを余儀なくされている人を対象に、約1億6,000万人（2022年）に食料を提供しています。

国連WFP協会は、国連WFPの公式支援窓口として、募金活動、企業・団体との協力関係の推進、および広報活動を行い日本における支援の輪を広げています。

皆さまへのメッセージ

平素より国連WFPの活動に温かいご協力を賜り、誠にありがとうございます。国連WFPの学校給食支援は、子どもたちの可能性を実現できるように支援する、重要な役割を果たしています。給食を通じて健康と栄養が改善されると、子どもたちはよりよく学び、より良い成績を収めることができるようになり、教育の機会が広がっていきます。

世界中の子どもたちの教育機会につながる「学校給食支援」への継続的なご支援を賜れますよう、何卒よろしく願いいたします。

最新
情報



<https://ja.wfp.org/>



メールマガジン（月2回配信）

HPトップページ末尾のパナーよりご登録ください



www.facebook.com/wfp.jp



www.twitter.com/wfp.jp

特定非営利活動法人 国際連合世界食糧計画WFP協会
〒220-0012 横浜市西区みなとみらい1-1-1 パシフィコ横浜6階
お問い合わせ：0120-496-819 info@jawfp.org